

学科・学年	動物看護・管理学科(2年制)トータルペットケア専攻2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	動物繁殖学	担当者	松田 知	科目必修区分	必修
授業概要	遺伝の仕組み、遺伝性疾患の種類と発症の仕組みを学び健全な個体を作成する方法を理解する。発情、交配、妊娠、分娩の過程及び正常な分娩の前兆、生理的変化や異常分娩への対処などを学習する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 色遺伝子を理解することにより遺伝の仕組みを知る。またそこから遺伝性疾患を持たない個体の作成方法を知る。 交配方法、正常分娩、異常分娩を知ることにより安全な繁殖ができるようになる。 異常時の対応方法を知る事により母体、新生児をより安全に取り扱えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	ブリーディングの目的。ブリーディングの種類。(課題)			1
	2	遺伝の仕組みと法則。雌雄の決定。血液型の遺伝を例に説明			1
	3	毛色遺伝子。メラニン色素と神経の関連(課題)			1
	4	毛色遺伝子。黒とそれ以外のベース色の発生要因			1
	5	毛色遺伝子。模様が発生する要因(課題)			1
	6	毛色遺伝子。安全な白、クリームを作成			1
	7	毛色遺伝子。致死性のある組合せ、疾患の出やすい色			1
	8	遺伝病 HD PRA CL MVD 好発犬種など(課題)			1
	9	理解度確認テスト			1
	10	繁殖用個体の選別。使うべき個体と使えない個体。(課題)			1
	11	台雌の性成熟と発情周期。			1
	12	種雄の管理及び台雌の管理			1
	13	発情前期の判断。発情期の判断、スミア検査。正しい交配時期の見極め			1
	14	前期分総まとめ及び復習			1
	15	前期評価試験			1
	16	交配及びその管理。交配心理、交配の種類、介助の方法			1
	17	人口交配、種類と方法。			1
	18	受胎確認の方法(エコー、触診)偽妊娠。			1
	19	ここまでの理解度テスト			1
	20	妊娠期間前半の詳細、注意事項			1
	21	妊娠期間後半の詳細、注意事項 陣痛が起きる仕組み			1
	22	ブリーディングの空間。産室に適した条件。分娩が始まる兆候。			1
	23	正常な分娩時の助産方法、難産時の助産方法			1
	24	カイザーへの切替のタイミング。死亡率の高い新生児期の管理			1
	25	分娩後の母犬の管理。母乳の状態、体温など			1
	26	新生児～離乳期までの管理。授乳状態、排便の状態、体温の変化			1
	27	仔犬の管理、腸内寄生虫への対策、ワクチンのプログラム			1
	28	仔犬の管理、環境、消毒、投薬など			1
	29	後期分総まとめ、復習			1
	30	後期評価試験			1
	合計時間数				30
教科書	プリント				
時間外学習	普段接する犬を観察し親犬のカラーを想像したりして復習、理解度を高めて欲しい				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	JKC沖縄愛犬クラブ支部長(ブリーダー・ハンドラー)ブリーダー歴14年				